

平成27年2月23日
石川県水産総合センター
内水面水産センター
電話：0761-78-3312
担当者：杉本、板屋

養殖用カジカの採卵がピーク

石川県水産総合センター内水面水産センターでは、養殖用種苗として配布するため、カジカの種苗生産を行っており、その採卵作業がピークを迎えています。

採卵は総数で20～25万粒を目標としており、4～5ヵ月の飼育後、体重0.2g以上の種苗約20,000尾を8月以降に配布する予定です。

記

1. 採卵作業の概要

日時：平成27年2月24日（火）10時から
場所：内水面水産センター（別添地図参照）
内容：

- ・カジカの産卵床（L型鋼）を20基入れた水路に、2月上旬からカジカ親魚を収容し、自然産卵をさせています。
- ・産卵床に付着した卵は、ひな段式の卵の管理槽に移し、ふ化直前まで管理します。
- ・ふ化までの期間は積算水温（1日の平均水温の累計）で決まり、積算水温が280～300℃に達するとふ化します。
- ・今回採取した卵は、3月下旬頃にふ化する予定です。また、採卵は4月上旬頃まで続きます。

2. 参考

今回、養殖種苗用として採卵を行うのは、河川で生まれ稚魚の一時期を海で過ごす種類のカジカ（両側回遊型）です。

この他、河川放流用として、一生を河川で生活する種類のカジカ（河川陸封型）の採卵を4月頃（後日資料提供）に予定しています。



産卵床に生み付けられたカジカの卵

